

関東地方整備局、パーク24株式会社と同時発表

平成28年12月12日
道路局**全国初** 道路空間を活用したカーシェアリング
社会実験を12月20日から開始します～国道1号の道路上にカーシェアリングステーション※¹を設置～

国土交通省は、地下鉄駅に近接した箇所に、我が国では初となる道路
上のカーシェアリングステーションを設置し、公共交通とカーシェアリング
の連携強化による公共交通の利用促進の可能性を検証する社会実験を12
月20日から開始します。

実験車両にはCOMS等のいわゆる小型モビリティを使用し、ワンウェイ
トリップ方式※²にて運営します。

国土交通省では、道路空間を活用した交通モード間の接続（モーダルコネクト）を強化す
る社会実験の取組みについて、今年10月28日から実験参加者の募集を行い、パーク24
（株）を実験参加者として決定いたしました。

これを受け、国土交通省、警視庁、東京都、千代田区及び実験参加者等から構成する「道
路空間を活用したカーシェアリング社会実験協議会」を設立し、12月20日より実験を開
始します。

- 実験参加者
パーク24（株）
- 実験期間
平成28年12月20日（火）12時～平成29年12月下旬（予定）
- 実施箇所
東京都千代田区丸の内1丁目 国道1号の道路上（別添図参照）
- 運営車両
COMS、i-ROAD（道路運送車両法で定める第一種原動機付自転車）
- 運営方法
ワンウェイトリップ方式※²

※¹カーシェアリング用の貸出し・返却拠点

※²複数箇所設置されたステーションのうち、どこでも貸出し・返却が可能な方式。本実験では、実験参
加者にて運用中の「Times Car PLUS × Ha:mō」のステーションを活用して実施する。

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 環境安全課 道路交通安全対策室 課長補佐 竹下 卓宏 たけした たかひろ
代表 03-5253-8111（内線 38104）直通 03-5253-8907 FAX 03-5253-1622
[詳細はこちら] 道路空間を活用したカーシェアリング社会実験協議会 事務局
国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課長 三條 憲一 さんじょう けんいち
代表 03-3512-9090（内線 471） FAX 03-3512-9889

記者発表資料

全国初 道路空間を活用したカーシェアリング 社会実験を12月20日から開始します ～国道1号の道路上にカーシェアリングステーション※¹を設置～

国土交通省は、地下鉄駅に近接した箇所に、我が国では初となる道路上のカーシェアリングステーションを設置し、公共交通とカーシェアリングの連携強化による公共交通の利用促進の可能性を検証する社会実験について、今年10月28日から実験参加者の募集を行い、パーク24(株)を参加者として決定いたしました。

これを受け、国土交通省、警視庁、東京都、千代田区及び実験参加者等から構成する「道路空間を活用したカーシェアリング社会実験協議会」を設立し、12月20日より実験を開始します。

- 実験参加者
パーク24(株)
- 実験期間
平成28年12月20日(火)12時～平成29年12月下旬(予定)
- 実施箇所
東京都千代田区丸の内1丁目 国道1号の道路上(別添図参照)
- 運営車両
COMS、i-ROAD(道路運送車両法で定める第一種原動機付自転車)
- 運営方法
ワンウェイトリップ方式※²

※12月20日9時30分～ 実験スタートに先立ちデモンストレーションを行います。状況は上記実施箇所において撮影して頂けます。取材をご希望される方は下記問い合わせ先までご連絡下さい。

※1カーシェアリング用の貸出し・返却拠点

※2複数箇所設置されたステーションのうち、どこでも貸出し・返却が可能な方式。本実験では、実験参加者にて運用中の「Times Car PLUS × Ha:mo」のステーションを活用して実施する。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

問い合わせ先

道路空間を活用したカーシェアリング社会実験協議会 事務局

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 TEL 03-3512-9090(代表)

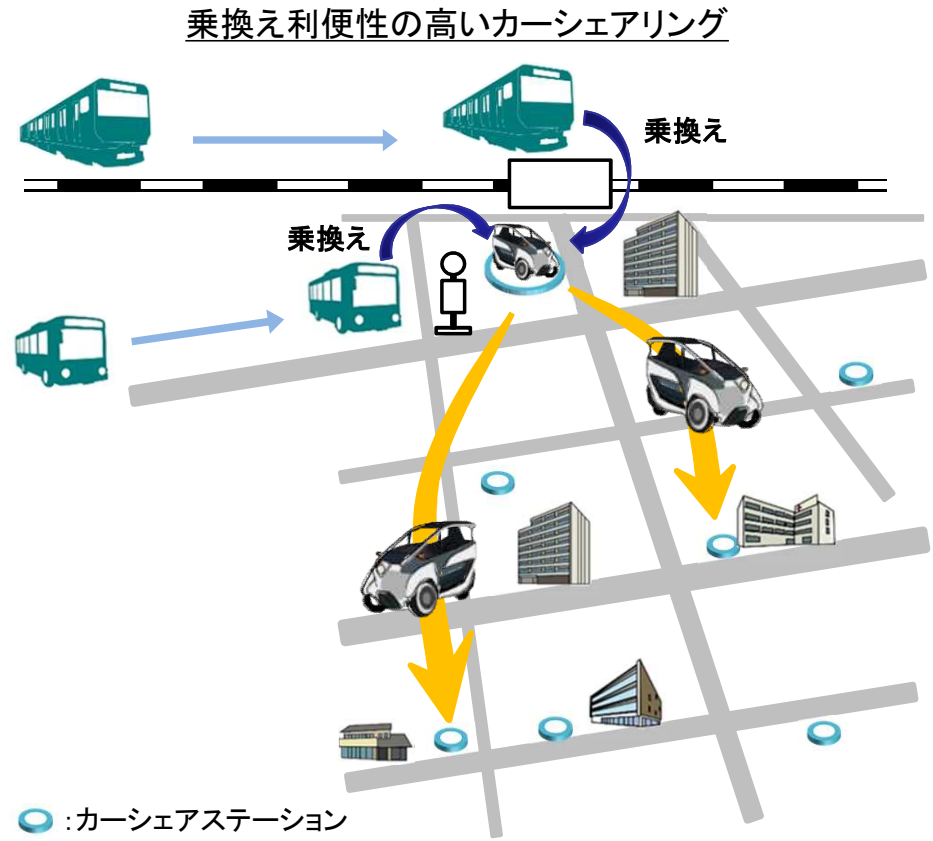
交通対策課長 さんじょう けんいち 三條 憲一 (内線471) FAX 03-3512-9889

道路空間を活用した小型モビリティによるカーシェアリング社会実験 概要

○公共交通からの乗換え利便性の高い路上に小型モビリティ用のステーションを設置し、有用性や課題について検討する

実験概要

- 実施期間:平成28年12月20日(火)
~平成29年12月下旬(予定)
- 実施箇所:東京都千代田区丸の内1丁目 国道1号の道路上
(業務の利用者が多い地下鉄大手町駅の出入口に近接した箇所で実施)
- 運営車両:COMS、i-ROAD
(道路運送車両法で定める第一種原動機付自転車)
- 運営方法:ワンウェイトリップ方式※
- 実施主体:道路空間を活用したカーシェアリング社会実験協議会
(国交省、東京都、千代田区、警視庁、有識者、パーク24(株)、
一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会)
- 主な検証項目:
 - ・運営車両の回遊実態(利用件数、OD 等)
 - ・利便性向上効果(利用者の行動変化 等)
 - ・車道・歩道の安全性・快適性(交通流の妨げの有無)



運営車両



COMS



i-ROAD

※複数箇所設置された貸出し・返却拠点(ステーション)のうち、どこでも貸出し・返却が可能な方式
実験参加者が別途運用中の「Times Car PLUS × Ha:mo」のステーションを活用

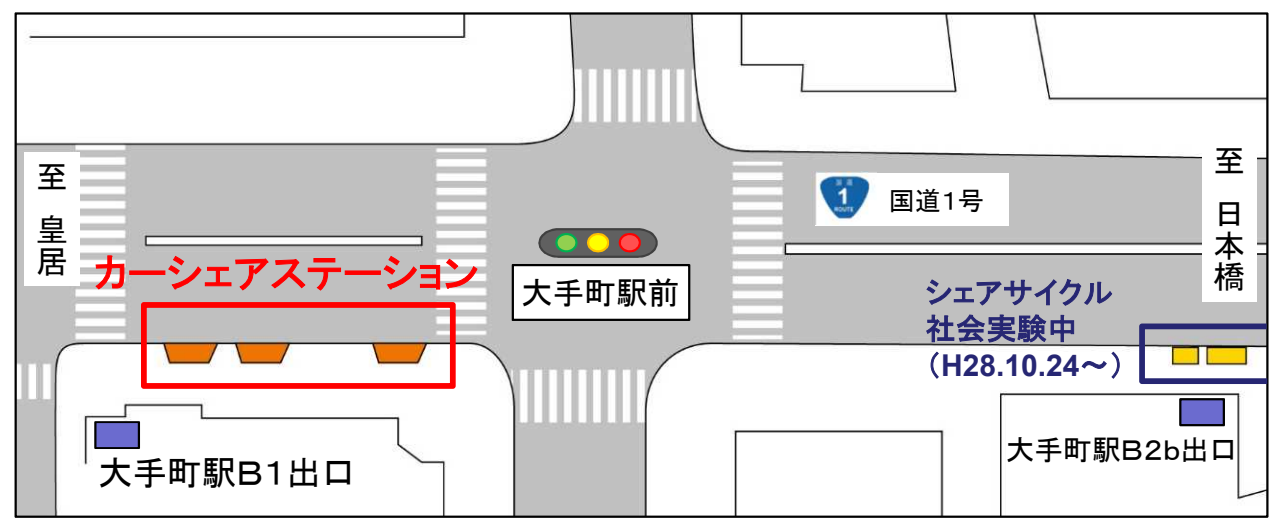
道路空間を活用した小型モビリティによるカーシェアリング社会実験 実施箇所

位置図

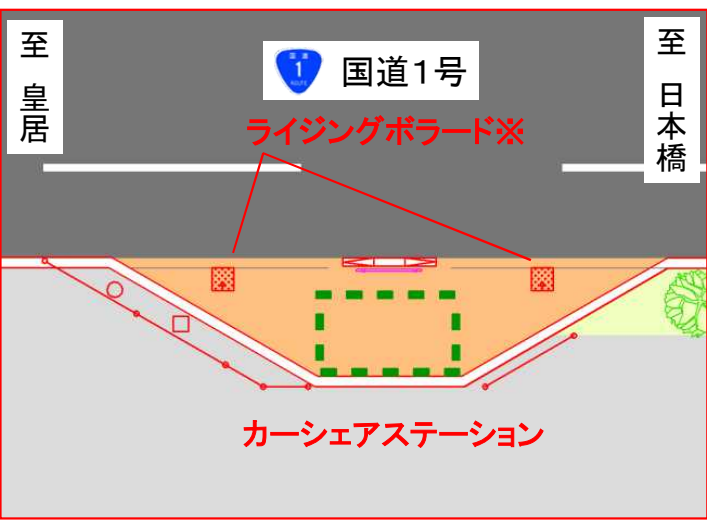


— カーシェアステーション設置箇所

拡大図



カーシェアステーション



※円筒型のボラード(車止め)が機械式で昇降するもの

状況写真



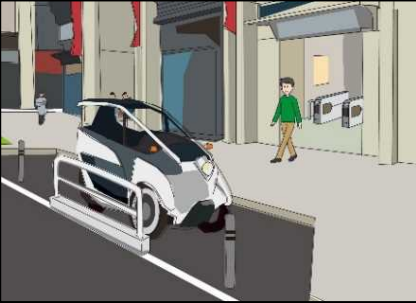
道路空間を活用した小型モビリティによるカーシェアリング社会実験 利用イメージ

利用の手順

①利用登録

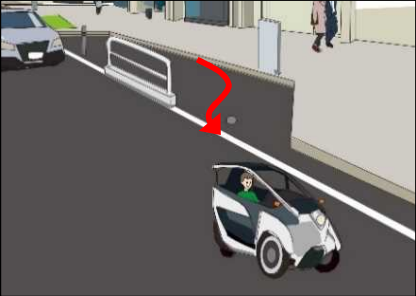


②駅近くで乗換え



車内の
リモコンで
ライジング
ボラードを
操作

③カーシェアで移動



カーシェアステーション

車両台数約60台が利用可能で、都内89ステーションにて小型モビリティのワンウェイ貸出し・返却が可能



● :カーシェアステーション

(パーク24(株)資料を基に作成)